

## 研究名：産褥入院中の母のNICU・GCUへの面会頻度と母乳分泌量の関連性

### 1. 研究の目的

母乳分泌量を上昇させる因子として、母乳育児ガイドラインには、搾乳開始時期や搾乳回数が挙げられています。しかし母親のNICUでの面会頻度については挙げられていません。そこで本研究では早産児・正期産児問わず、NICUおよびGCU入院中の産婦さんとその赤ちゃんに焦点を当て、産婦さんの入院期間中における面会頻度と母乳分泌量の関係について検討していくことを目的としています。

### 2. 研究の方法

- ① 研究対象：2024年5月24日から2024年9月30日の間で赤ちゃんがNICU・GCUに入院している該当病棟に在籍する産婦さん30名程度
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日
- ③ 研究方法：産婦さんが記録している「搾乳ダイアリー」を当病棟では画像データとして電子カルテ上に取り込んでいます。そこに記載してある面会時間、面会回数、母乳分泌量の画像データを当病棟への転棟後から退院までの期間集計し、そのデータから面会頻度と母乳分泌量の関係性を考察します。

### 3. 研究に用いる情報の種類

- ・産婦さんの背景（分娩歴、分娩方法、分娩週数、分娩時出血量等）
- ・赤ちゃんの出生体重、入院理由等
- ・搾乳ダイアリーに記載してある面会時間、面会回数、母乳分泌量等

※ 産婦さんと赤ちゃんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

### 4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

### 5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 香野 友美花

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 看護部 香野 友美花